

看護かごしま

Nursing Kagoshima

Vol.
201
2025 Autumn

特集 鹿児島県へ 要望書を提出

企画 看護研究チャレンジ応援事業

報告 鹿児島県看護就職ガイダンス



Photo：鹿児島生協病院



令和7年度
会員数

11,177人

(令和7年10月21日現在)

●保健師……445人 ●看護師……10,024人
●助産師……361人 ●准看護師……347人

公益社団法人
鹿児島県看護協会



広報委員会キャラクター
「ニャン護師」



<https://k.kango.jp>

協会活動報告1

会長 八田 冷子

酷暑や災害が相次いだ夏がようやく過ぎ、あちこちで稲刈りや運動会などが行われ、まさしく「天高く馬肥ゆる秋」を感じる今日この頃です。日本人2名のノーベル賞受賞や大阪万博の話題など明るいニュースもある一方で政局の動きも様々気になるところです……。

通常総会後からこれまでの会長業務の一部をご報告いたします。

6月29日

故今村節子先生
偲ぶ会参加

7月11日

県保健福祉部長様
医療的ケア児等支援
センターご訪問対応

7月22日～8月末

会員加入促進活動
7地区医療安全ネット
ワーク会議へ参加

7月4日～末日

新たな仕組みとなって
初の災害支援ナース
悪石島派遣調整業務

8月7日

令和8年度予算要望書
を県知事へ提出
(詳細は下記参照)

9月6日

看護連盟との合同
研修会、県協会主催
施設代表者会議

9月13日

日本看護学会シンポ
ジウム2で活動報告
19日、日看協理事会

9月20日～

会員加入促進活動
始良・伊佐、鹿児島地区
看護管理者会へ参加

10月7日に日本看護協会が厚生労働大臣、医政局、保健局へ「地域の医療・看護を守り抜くために医療機関等への財政支援を」の緊急要望を行ったことを受け、本会も県看護連盟と協働で鹿児島県知事・鹿児島県議会議長へ緊急要望書（詳細下記のとおり）を提出しました。この他、10月から県看護研修会館あり方検討会で協議した第2弾のアンケートを開始していますので皆様のご協力を宜しくお願いします。

《鹿児島県へ要望書を提出》

令和8年度予算要望

令和7年8月7日(木)に要望書を県看護協会、
県看護連盟、県教育協議会で提出

- 要望事項1 看護職員の確保・定着支援について
- 要望事項2 看護職員養成のための看護基礎教育体制の強化について
- 要望事項3 健康危機管理体制の整備について
- 要望事項4 医療的ケア児等の支援体制の構築について
- 要望事項5 地域医療の看護機能強化について
- 要望事項6 在宅医療基盤の強化について



鹿児島県保健福祉部
伊地知部長

緊急要望

令和7年10月10日(金)に要望書を
県看護協会、県看護連盟で提出

- 要望事項1 令和7年度補正予算において、物価高騰・賃金上昇に苦しむ医療機関等の経営支援策を講じられたい
- 要望事項2 令和8年度診療報酬改定における、十分な改定率を確保されたい



鹿児島県議会議長
園田副議長



鹿児島県保健福祉部
伊地知部長



協会活動報告2



【災害支援ナース派遣調整】

専務理事 宮園 君子

・当協会は、鹿児島県より「派遣調整」と「災害支援ナースとの連絡調整」業務を受託しています。7月3日の十島村悪石島の地震発生に伴い、鹿児島県知事より、初めての災害支援ナース派遣調整の依頼がありました。本誌9ページのとおりに、7月7日から20日間地震の続く中、8名の災害支援ナースが活動していただきました。ZOOMミーティングやLINE・電話で情報共有しながら、災害支援ナースの後方支援に努めました。

【協会活動の見える化奮闘中】

・「看護協会は研修をやっている」「情報提供してくれる」等の声がある一方で、「何をしているかわからない」という声も多い現実を踏まえ、昨年度から理事会・事業検討会等を通じて、重点政策を設定し、それに紐づく重点事業を整理する等、会員目線で「説明しやすく、わかりやすい活動」の見える化に取り組んでいます。

【訪問看護供給体制総合支援事業（県委託事業）を活用した訪問看護事業の支援】

・昨年度開設しました「訪問看護ステーションお悩み相談室」に加え、今年度は、「新人訪問看護師・管理者研修会」「訪問看護におけるDX導入研修（仮）」「カスタマーハラスメントの実態調査」を企画中です。



【認定看護管理者教育の見直し】

常任理事 上村 聡美

・9月6日、施設代表者会議において、日本看護協会の木澤常任理事より教育課程の見直しの背景、認定看護管理者をめぐる現状と課題、看護管理者育成のための教育及び研修の体系化、そして“新たな認定看護管理者教育課程”についてお話いただきました。当協会でも課題を達成すべく、2027年度から新たな教育課程で開始できるよう準備を進めてまいります。

【研修企画の検討】

・上半期の研修が終了しました。研修によって受講率は様々ですが、現場のニーズがどこにあるのか、何なのか、看護協会が行う研修のメリットは…？ 多施設・多分野の交流の場であるとともに、看護管理・教育・臨床の分野での専門家から、理論と実践の両面を誰もが“楽しく学べる”企画を目指していきます。また、4職能、各地区と連携・協議することにより、現場の課題を吸い上げ、「縦（職能）」と「横（地区）」の両輪で、看護の質の向上を図る体制を築いていければ…と考えています。今後とも、皆様のご意見・ご協力をお願いします。

《理事会報告》

令和7年度第3回理事会(令和7年7月12日(土))

協議事項

- ・令和8年度事業に係る県知事への要望書について
- ・重点事業の推進について
- ・国民保護法に関する計画策定について
- ・看護研修会館のあり方検討について
- ・規則・規程の改正について
- ・協会広報誌等への広告協賛について
- ・令和7年度医療安全ネットワーク会議について
- ・令和7年度地区研修（管理者対象）について

報告事項

- ・県看護協会通常総会を終えて
- ・就職ガイダンスについて
- ・日本看護協会通常総会について
- ・DX事業経過報告
- ・令和7年度会員加入状況について

令和7年度第4回理事会(令和7年9月27日(土))

協議事項

- ・令和8年度通常総会の日程について
- ・事業の中間評価、実績報告の様式について
- ・就職ガイダンスについて
- ・第3回看護研修会館あり方検討委員会報告
- ・九州地区法人会連絡会の協議事項等について
- ・自然災害等緊急時の連絡・報告体制について
- ・旅費規程の改正について
- ・最低賃金の引き上げに伴う非常勤職員の時間単価について
- ・令和8年度改選役員・推薦委員並びに令和9年度代議員及び予備代議員の公募について
- ・会員加入促進について

報告事項

- ・令和8年度事業に係る県知事への予算等要望書の提出について
- ・災害支援ナースの派遣報告及び養成研修の状況報告
- ・看護研究学会演題提出推進について
- ・令和7年度県看護協会会員数

研修情報

※受講料（ ）は非会員
※会員としての申し込みは、入会手続き
後1～2ヶ月を要します。

分類1	専門職としての活動の基盤となる研修
分類2	看護・医療政策に関する研修
分類3	人材育成や教育支援を行う者を対象とした研修
分類4	看護管理者を対象とした研修
分類5	資格認定

新規登録の方は
こちらです



申込み期間 11/1～11/15

No.	開催日	<研修名> 主な内容	対象者	受講料
*	12/6 (土) AM	★NEW! 「看護師と准看護師、看護補助者の業務区分・役割分担に向けた情報交流会」 ※詳細は検討中	保・助・看・准	無料
43	12/20 (土)	<褥瘡ケア（予防と治療）> ・褥瘡の予防的ケアと治療的ケアを理解し、効果的な褥瘡ケアの実際を総合的に学ぶ。	保・助・看・准	2,200 (6,600)

申込み期間 11/16～11/30

No.	開催日	<研修名> 主な内容	対象者	受講料
21	R8. 1/15 (木)	★NEW! <呼吸管理> ・看護師が行う呼吸管理について学ぶ。 (呼吸のフィジカルアセスメント、呼吸不全の病態生理と呼吸管理 呼吸不全患者の看護、人工呼吸の基本的知識と人工呼吸管理中の看護)	保・助・看・准	2,200 (6,600)
45	① 1/29 (木) ～1/31 (土)	【県委託】 新人看護職員卒後研修（実地指導者研修）※3日間 ・新人看護職員が基本的な看護実践能力を獲得するため、研修医療機関の機能や規模に関わらず、新人看護職員を迎える全ての医療機関で研修を実施することができる体制の整備を目指す。	次年度新人看護 職員を教育する 予定の 保・助・看	6,600 * 資料代
46	② 2/12 (木) ～2/14 (土)			

申込み期間 R8. 1/1～1/15

No.	開催日	<研修名> 主な内容	対象者	受講料
47	2/28 (土) AM	【県委託】 <専任教員継続研修（中堅期・管理期）> テーマ：「ネット社会で育った学生の理解と関わり方」 ・ネット社会で育った学生を深く理解し、人との関わりを大切にする“看護” を共に学ぶための教育のあり方を学ぶ。	経験5年以上 の専任教員 及び管理者	1,100 * 資料代
*	2/27 (金) PM	★NEW! 「第3回看護基礎教育を考える会」 ※詳細は検討中	調整中	無料

【委員会研修】 ① 申込み期間 R8. 1/1～1/15

No.	開催日	<研修名> 主な内容	対象者	受講料
72	2/21 (土)	【災害・感染症医療業務検討委員会研修】 ◇「災害看護レベルアップ研修」 ・自施設の災害時に備えた対応を強化し、災害に強い看護職を育成する。	保・助・看・准	2,200 (6,600)

【委員会研修】 ② 申込み期間 R8. 1/16～1/31

No.	開催日	<研修名> 主な内容	対象者	受講料
75	2/21 (土) 半日	【性に関する指導推進委員会研修】 *ハイブリッド ◇「性に関する指導推進委員会多職種交流会」 ・「特別支援学校における性に関する指導の現状」 ・「男性看護職による性に関する指導の実際」	調整中	調整中

看護研究チャレンジ応援事業

“発表に挑戦する看護職を支える取り組み”

今年から
始まるよ♪



第59回 鹿児島県看護研究学会 令和8年1月24日(金) 開催〔ハイブリッド〕



研究発表を行う皆さまへの特典のお知らせ

鹿児島県看護協会では、看護研究学会を「研究と実践の成果を広く共有し、学びを未来へつなぐ場」として推進しています。

しかしながら、演題の申込者は毎年少ない状況にあります。

そこで、今年度の研究学会から、発表を後押しするための特典制度を新たに開始いたします。



特典内容

1. 当協会主催研修；年間パスポート進呈

演題が査読を経て学会で口演発表に至った方に、

次年度の研修に限り、「研修年間パスポート」をお渡しします。

※資格認定・診療報酬に関係するものは除きます。

※示説発表の方には1回無料チケットをお渡しします。



2. 奨励賞の表彰

発表演題の中から1題を選出し、奨励賞として表彰いたします。

日本看護協会主催の学会で発表される場合は、旅費を当協会が全額負担いたします。

※取り組みの成果を広く共有できる貴重な機会です。

「看護かごしま」への広告掲載をはじめました!



あなたの生きるに寄り添う



カクイクスグループ



株式会社 カクイクス

リネンサプライ・クリーニング / タオルレンタル / 私物衣類洗濯 / ユニフォームリース / マットレスレンタル(メンタルマット) / 入院セットレンタル
カーテンリース / ベッド・家具・テレビ販売・リース / 人工観葉植物レンタル・販売 / 家具・家電レンタル(カリトク) / デイサービス(おとなの学校)

株式会社 カクイクスクローバー

就労継続支援B型事業所の運営

株式会社 カクイクスクリーンケア

ダスキン製品・サービス / 家事代行
高齢者の暮らしのお手伝い / 害虫駆除

株式会社 カクイクスアイケア

福祉用具のレンタル・販売 / 住宅改修

株式会社 カクイクスウイング

福祉用具のレンタル・販売 / 住宅改修
介護用品館 / 居宅介護支援事業

株式会社 カクイクスブリッジ

家電量販店チェーン「エディオン」のフランチャイズ店舗

株式会社 タクマ建設

福祉用具のレンタル・販売 / 住宅改修
一般リフォーム・修繕工事



<https://kakuix-group.com/>

2025年
6月公表

看護の将来ビジョン2040 ～いのち・暮らし・尊厳をまもり支える看護～

2040年に向けて、看護が進むべき方向性、果たすべき役割が明示されました。

日本看護協会ホームページ>

看護の将来ビジョン(<https://www.nurse.or.jp/home/about/vision/>)にも紹介動画が掲載されています。



看護の将来ビジョン2040 紹介動画(日本語版)



こちらの二次元コードを
読み取って、ご視聴ください。

カップラーメンを
作って食べ終わる前に
見終わります！

「その人らしさを尊重する生涯を通じた支援」「専門職としての自律した判断と実践」
「キーパーソンとしての他職種との協働」を大切に、新たな時代に挑戦します。
そのために、看護協会は看護職自身のウェルビーイングにも力を注ぎます！

令和8年度公益社団法人鹿児島県看護協会役員・推薦委員並びに 令和9年度日本看護協会通常総会の代議員及び予備代議員の公募について

令和8年度鹿児島県看護協会役員・推薦委員並びに令和9年度日本看護協会通常総会の代議員及び予備代議員は、令和8年6月の通常総会において選出されます。次年度(令和8年度)に改選される役員・委員並びに令和9年度日本看護協会通常総会の代議員及び予備代議員について公募を行いますので、立候補される方は下記により立候補届出書に必要事項を記入し、提出してください。

※「立候補者」、「推薦委員会からの推薦を受けた方」は、いずれも総会2週間前には会員へ公表となります。

令和8年度公益社団法人鹿児島県看護協会 役員・推薦委員

○正会員5名以上の推薦が必要です。(定款施行細則第14条)

役員(役職名)	公募数
会長	1名
副会長	2名
助産師職能理事	1名
看護師職能理事Ⅰ	1名
准看護師理事	1名
地区理事(鹿児島)	1名
地区理事(南薩)	1名
地区理事(出水)	1名
地区理事(大隅)	1名
推薦委員会	公募数
推薦委員	7名

令和9年度日本看護協会通常総会の 代議員及び予備代議員

代議員・予備代議員	公募数	摘要
代議員	7名	各地区から各1名
予備代議員	7名	

※日本看護協会代議員は、会員数により人数が決まります。
今後、日本看護協会から代議員数に変更があった場合は、ホームページや令和8年1月発行予定の「看護かごしま」に掲載します。

届出用紙・届出先・届出期間

届出用紙：鹿児島県看護協会ホームページからダウンロードしてください。

届出先：☎ 890-0064 鹿児島市鴨池新町 21-5
公益社団法人鹿児島県看護協会 選挙管理委員会委員長宛
☎ 099-256-8081 ☎ <https://k-kango.jp>

届出期間：令和7年11月1日～令和8年2月20日

鹿児島県看護研修会館に関するアンケートについて

第1弾のアンケートにつきましては、7月31日までに1,188人の皆様から回答をいただき、誠にありがとうございました。

今回のアンケート結果を踏まえまして、第2弾のアンケートを実施しますのでご協力を
 よろしくお願いいたします。右の二次元コードを読み込んで回答して下さい。



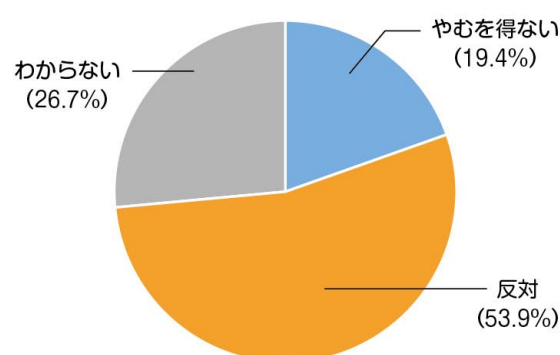
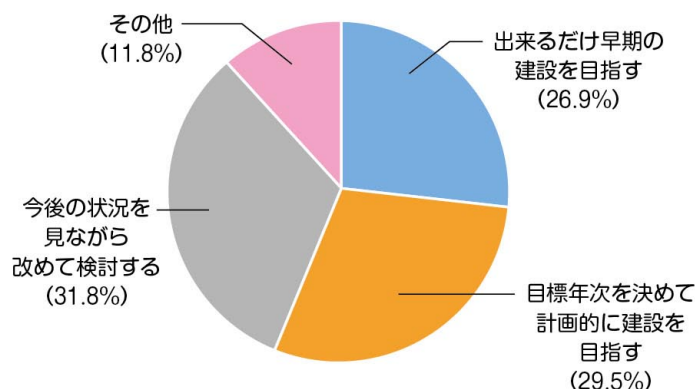
第1弾のアンケート結果の概要は以下のとおりです。（詳しくはホームページに掲載）

◎「今後充実・強化すべき看護研修会館の機能」については、78.6%の人が研修機能、次に47.7%の人が情報提供機能、33.3%の人が看護職間の交流機能を挙げています。

◎「充実・強化すべき機能に必要な施設・設備等や意見要望」としては、実習・演習室やグループワークにも取り組める研修室、小規模な研修室、分割可能な会議室、図書機能、自己学習支援機能の充実、個室の相談室の設置、就業相談の充実、交流機能の充実、Web、IT環境等の充実、オンライン研修の充実、駐車場の確保、トイレ、洗面の増設や多目的トイレの設置等、エレベータの設置などのバリアフリー化、空調の改善、机、椅子等の改善(一人用)休息スペース、自販機などについての意見が寄せられています。

◎新しい看護研修会館の建設については、「出来るだけ早期の建設を目指す」は26.9%となっています。

◎協会の運営の現状等を踏まえた会費の引上げについては、「反対」が「やむを得ない」を上回っています。



会員への福利厚生商品です

リオネット補聴器

鹿児島県看護協会の皆様、
 店内補聴器全品、

10%OFF

～お近くのリオネットセンターへ～

リオネットセンター鹿児島
 〒892-0832 鹿児島市新町5-1
 TEL:099-222-1133



リオネットセンター志布志
 〒899-7104 志布志市志布志町安楽178-70
 TEL:099-478-1333



九州リオン株式会社 TEL:0120-79-1133



令和7年度「災害支援ナース養成研修」が行われ77名が受講し修了しました。

災害支援ナース養成研修カリキュラムと講師

①講義：オンデマンド（20時間）

②演習1：災害演習（1日）

講師：奥幸代さん（大隅地域振興局）、小林香織さん（済生会川内病院）、野末佳秀さん（出水総合医療センター）

演習2：感染症演習（1日）

講師：土屋香代子さん（今村総合病院）、深見友美さん（鹿児島赤十字病院）、多田真太郎さん（鹿児島市立病院）、二川妙子さん（霧島市立医師会医療センター）、村田奈穂さん（鹿児島大学病院）

- 災害医療の基礎知識や求められる看護支援活動、心のケア等
- 災害時の感染対策、新興感染症の看護等
- 支援者としての心構え、派遣の準備等

講師の経験談は物品や気持ちの準備に、参考となります。



各グループの発表を共有し考え方の幅を広げます。



正しい個人防護具の着脱を確認中



安楽な呼吸を保つための看護実施中

鹿児島県 保健医療圏別の協定締結状況

令和7年8月29日現在

圏名	協定締結※医療機関数	災害支援ナース数	圏名	協定締結※医療機関数	災害支援ナース数
鹿児島	24	98	曽於	1	1
南薩	3	4	肝属	5	14
川薩	5	14	熊毛	2	4
出水	2	13	奄美	3	8
始良・伊佐	11	18	合計	56	174

※協定締結医療機関は、鹿児島県と派遣協定を締結している「医療機関、訪問看護ステーション、鹿児島県看護協会」が含まれます。「医療機関や訪問看護ステーション」に所属しない災害支援ナースは、看護協会と個別に契約することになります。

今後の研修予定

・R8.1.16.14:00～

災害支援ナースフォローアップ研修があります。令和5年度以降災害支援ナースとなった方が対象です。マナブルから申し込んでください。

令和7年度の災害支援ナース修了者が加わり、**県内240名になりました。**

十島村悪石島への災害支援ナースの派遣報告

災害:「トカラ列島近海を震源とする地震」

地震情報:発災日(7月3日)最大震度6弱、7月16日最大震度4

I 災害支援ナース派遣の期間

令和7年7月7日～令和7年7月25日(20日間)

II 派遣先での業務内容

- ①診療所の支援、②島民の安否確認及び見守り支援、③滞在者の精神的ケア、④災害発生を想定した準備 等

悪石島
人口:約90人

奄美大島

- 派遣期間: R7年7月7日～13日
- 鹿児島市立病院: 永尾香織さん
- 今村総合病院: 野間こづえさん

現地に入り、島民宅を1軒ずつ訪問し健康状態の確認や支援物資の配布等を行いました。島民や他の支援者の心のケアも重要な役割でした。活動中も地震が頻回に発生し恐怖を感じました。診療所看護師と連携しながら、安心と安らぐ空間として、コミュニティカフェ「よろづカフェ」をOPENしました。今回の経験は、災害時に必要とされる支援のあり方を見直す機会となりました。



家庭訪問先での健康観察中

1班から2班への引き継ぎ中



- 派遣期間: R7年7月11日～17日
- 南風病院: 北島久美子さん
- 米盛病院: 鈴木龍さん

診療所看護師の負担軽減のため具体的な支援の検討や、島民の精神的負担軽減のためのカフェ運営、災害発生を想定した役割分担等に取り組みました。



2人で活動方針の相談中

災害支援活動は、現地の状況や関係機関との連携等により支援内容を検討する経験をしました。

1 班

2 班

島外避難先から多くの島民が帰島され、まずは健康チェックを行いました。島民の不安や相談を受けられる カフェ運営や、島民の気分転換のためのイベント(スイカ割等)を実施できたことで信頼関係をより強くできました。

災害時に、派遣要請があることについて、平時から職場や家族と話しておく必要があると再認識しました。



イベント内容の構想中

- 派遣期間: R7年7月21日～26日
- いちき串木野市医師会立脳神経外科センター: 野田健一郎さん
- (谷山病院)就労支援センターステップ: 濱崎厚範さん

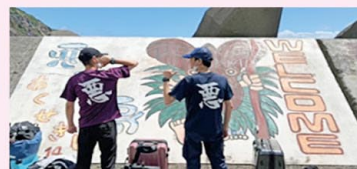
4 班

3 班

- 派遣期間: R7年7月16日～22日
- 中央病院: 樋口一さん
- いまきいれ総合病院: 平武晃幸さん

派遣前からLINEのオープンチャットを利用し災害支援ナースや関係機関と情報共有しながら活動にあたりました。3班の活動は、フェーズが収束に向かう時期で、

現状を正しく分析・評価し正しく報告しました。現地のニーズを把握した支援活動が重要だと再確認しました。



悪石島のTシャツを購入しました。(これも被災地支援です)

III 派遣された災害支援ナースとの意見交換会を令和7年8月16日に開催しました。

たくさんの意見が出され、県と看護協会の派遣体制の整備や、災害支援ナース養成研修やフォローアップ研修の企画において、参考になりました。

例)・派遣前、派遣先での活動期間中、派遣終了後における情報共有、連絡体制の強化

・「ハンドブック」「被災地避難所等のアセスメントシート」が必要。

・状況に応じた活動ができるよう「演習」や「訓練」は、繰り返し受けることが重要。



ナースセンターだより Vol.154



ふれあい看護体験 報告

「ナースセンター」への登録はこちらからです。

▼天陽会中央病院



▲JA鹿児島厚生連病院



▼鹿児島赤十字病院



▲種子島医療センター

学生のはじける笑顔と真剣な眼差し
看護の魅力を体感できたかな♡



▲大隅鹿屋病院



▲鹿児島大学病院



▲喜界徳洲会病院

今年度も大盛況でした♡

9月末現在37施設 403名参加がありました。県内の多くの施設の皆様お忙しい中ご協力有難うございました★



▲国立病院機構鹿児島医療センター

ナースのお仕事ミニ復習会（出張採血セミナー）

ハローワーク鹿児島で9月12日（金）に採血セミナーを実施しました。参加者5名、戸惑いながらも熱心に取り組んでいました。偶数月にナースセンターでも採血セミナーを実施！

*ご希望の方は是非連絡してください。



▲ハローワークかごしま

鹿児島県看護協会 鹿児島県ナースセンター（1階）

（看護師等無料職業紹介所46-ム-010002）

相談日：火～土 9：00～12：00 13：00～16：00

TEL：099-256-8025 FAX：099-256-8079

Eメール：kagoshima@nurse-center.net

鹿児島県看護就職ガイダンス報告

来場者 **230** 名
出展者 **56** 施設
の多くの方々にご参加
いただきました♪



見つけよう！鹿児島で働く魅力
～地元の看護の魅力を深掘り～

看護職を目指す学生やその保護者、再就職を希望する看護職が、鹿児島県内の多様な地域や施設で活躍する看護職の姿を具体的に知る機会を提供することにより、鹿児島で働くことの魅力を具体的にイメージできるよう促し、県内就職へとつなげることを目的とする。

企画・運営：鹿児島県看護職員確保対策検討会

2025年**8/3(日)**
県庁にて開催
いたしました。



第1部

『鹿児島県内の各分野で働くセンパイたちが自分の施設や看護についてご紹介』



部 門	発表者名
小 児 科	亀甲 うらら (鹿児島市立医師会医療センター)
産 婦 人 科	上山 佳奈美 (鹿児島市立病院)
精 神 科	田畑 夢菜 (鹿児島大学病院)
人 工 透 析	岡留 悠奈 (今村総合病院)
回復期・慢性期	池下 鈴歌 (クオリア・リハビリテーション病院)
療 養 病 棟	井ノ木田 紗央里 (池田病院)
病 棟 勤 務	堂原 真名 (相良病院)
訪 問 看 護	谷 朱里 (訪問看護ステーションみなみ風)
離 島 勤 務	小西 咲良 (県立大島病院)
行 政 (保 健 師)	元山 果南 (垂水市役所)

第2部

『看護職員が働いている鹿児島県内の様々な医療・介護等の施設を地域ごとにご紹介』

◆出展者(56 施設)◆

- ❖ 鹿児島県内の病院
- ❖ 診療所
- ❖ 訪問看護ステーション
- ❖ 行政機関



ガイダンス終了後
アンケート結果

❖「来場者」アンケート結果

- ・来場者数：**230** 名 (うち学生 213 名)
- ・アンケート回答者：**117** 名 (うち学生 113 名)
- ・就職先の内定状況：**103** 名が未定
- ・ガイダンスで知りたかったことは？
給与・福利厚生 **70%**、病院の特徴・特色 **62%**、
続いて、研修・教育体制、先輩方の働き方など...
- ・就職先の希望地：**県内 87.7%** / 県外 12.3%
- ・ガイダンスに参加して県内就職を考えたか？
「非常に思う」「そう思う」 **82.7%** を占めた。



❖「出展者」アンケート結果

- ・回答施設数、率
回答数 **50** 施設、回答率 **89.3%**
- ・本企画は貴施設の採用に役立ったか？
「とても役立った」「役立った」 **90%**
- ・開催時期 (8/3 開催) は良かったか？
ちょうど良かった **82%**
- ・次回開催時も出展を希望するか？
次回も希望する **88%**



～「出展者」の方からのご意見～

- ◎ 看護学生と接点を持つことができ、就職に意欲がある学生も多く、大変有意義なガイダンスになった。
- ◎ シールを集めながらブースを回る仕掛けや、時間を区切って多くの医療機関に立ち寄る工夫は、学生にとっても非常に有意義で良い取り組みだと感じた。
- ◎ 看護職の県内就業率の向上、地域偏在の緩和のため、県と関係団体が主催する「就職説明会」を継続してほしい。
- ◎ 医療機関の今後の戦略を考える大変良い機会になり、またこのような機会があればぜひ参加したいと思った。



リレーメッセージ

インタビュー
事項

- 1 働いている上で大切にしていること
- 2 ストレス解消法、休日の過ごし方、趣味
- 3 今までに印象に残っていること
- 4 自部署のアピール



鹿児島生協病院所属
小児・整形外科
2年目
永山さん



- 1 言葉でうまく症状を伝えられない子どもたちの小さな変化に気付けるよう、表情や仕草にも注意を払い、常に患者さんに寄り添う看護を心がけています。
- 2 友達と遊ぶ、旅行に行く、ショッピング
- 3 入院中とても不安そうだった患者さんとご家族が退院時には元気になり、笑顔で「ありがとう」と名前を読んで声をかけてくださいました。その時に、看護師として寄り添うことの大切さを改めて実感し、心に残る出来事になりました。
- 4 私の勤務する小児科では患者さん本人だけでなく付き添うご家族への関わりも大切にしています。入院するお子さんの不安を和らげることはもちろん、チームで情報共有しながら、子どもとご家族の両方に寄り添った看護を提供することを大切にしている部署です。



- 1 患者さん1人1人の声に耳を傾けることです。
小さな気づきが患者さんの安心につながると実感する場合も増えました。
- 2 休みの日に友達や家族と美味しいご飯を食べに行くことです。最近はホットヨガ、ピラティスを始めました。
- 3 初めて患者さんを看取ったときのことです。最期をむかえる時に、ご家族が手をとって名前を呼び「ありがとう」と泣きながら声をかけている姿がとても印象的でした。“人の最期に立ち会う”という看護師の仕事の重みと尊さを強く実感しました。
- 4 「人があったかい病棟」です。忙しい中でもちょっとした雑談や笑い声が飛び交うアットホームさがあり、チームの雰囲気にもすごく救われます。



鹿児島生協病院所属
循環器・腎臓内科
3年目
中村さん



募集

鹿児島県内の取材受けてくれる2・3年目看護師のみなさん、ぜひ看護協会までご連絡ください。病院アピールお待ちしております!!!

入会・変更・退会のお手続きについて

入会方法

●勤務先に会員代表者がいる場合
会員代表者に入会を申出ください

●会員代表者がいない場合または就業されていない場合
鹿児島県看護協会にお問合せいただくか
日本看護協会WEB入会でお申込みください

年会費

12,000円 (1カ月あたり1,000円)
内訳：日本看護協会年会費 5,000円
鹿児島県看護協会年会費 7,000円

入会金

8,000円
※令和7年度までに鹿児島県看護協会に
入会歴のある方は入会金不要です。

日本看護協会より
11月下旬から順次
「翌年度継続のお知らせ」
が届きます。



会員情報の変更 (勤務施設・氏名・住所等が変わった時)

方法①



「会員異動・変更届」を
鹿児島県看護協会にご提出ください
※様式は鹿児島県看護協会ホームページから
ダウンロードできます

方法②



会員専用ページ
「キャリアース」から
変更手続き



↑
キャリアース

退会

「退会届」の提出が必要です
※様式は鹿児島県看護協会ホームページからダウンロードしてください。

お問い合わせ

公益社団法人 鹿児島県看護協会

〒890-0064 鹿児島市鴨池新町21-5

TEL 099-256-8081(ガイダンス1を選択)

✉kaiin_46@rice.ocn.ne.jp

ぜひ、日本看護協会
「看護職賠償責任保険制度」へご加入ください。

日々の看護業務で起こりうる
トラブルやリスクから
あなたは守られていますか？
保険加入には看護協会の
会員資格が必要です。



「新任看護師の支援を考える」アンケート集計結果

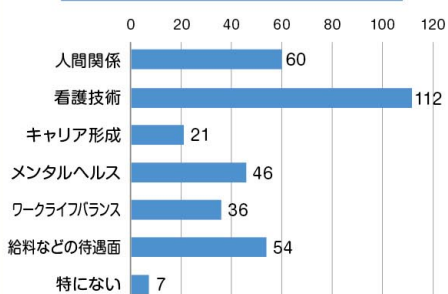
調査目的 新任期の看護職に対し、協会活動に対する認知や関心のある内容等を把握し、今後の効果的な
情報発信や支援内容等を検討する。

実施日 2025年9月6日、9月11日

回答者 「専門職としての第一歩」の研修に参加した看護職202名のうち回答者数164名（回答率81.2%）

主な属性 20代が89.6%、病院勤務が98.2%、経験年数1年が98.8%
会員51.2%、非会員48.8%

今、仕事などで困っていること



「非会員の方」のみ回答 看護協会へのイメージは？

【主な意見】
・会費が高い
・研修が多い
・看護師のためを考えている機関
・メリットがない
・堅いイメージ
・何をしているか分からない など



「会員の方」のみ回答 会員になって良かったこと

【主な意見】
・研修が受講できる
・研修費が安くなる。
・賠償責任保険がある
・わからない
・特になし



地区だより

鹿児島地区

教育委員会の活動

教育委員会は、鹿児島地区の看護職の教育と研修を支援するために活動しています。受講者のニーズにあった研修を行い、看護実践に必要な専門知識やスキルのアップデートを目指し、定期的研修プログラムを提供しています。今後も鹿児島地区で看護業務に携わっている方々の看護の質向上に貢献できるよう、研修の企画・運営を行っていききたいと思います。

委員長 金丸 美穂子

医療安全ネットワーク委員会の活動

医療安全ネットワーク委員会は、鹿児島地区における医療安全に関する連携、情報交換を行い、医療安全に関わる者の資質向上を図ることを目的に活動しております。

今年度は39施設59名の参加登録を頂き、病院や訪問ステーション、老人保健施設など、鹿児島地区の多くの施設から参加協力を得ることができております。年に4回開催する医療安全ネットワークWEB会議では、施設間の連携強化を図ると共に、タイムリーな情報共有等を行っていききたいと思います。多様化する医療の中で地域が連携し、より質の高い安全な医療が提供できるよう、今年度も取り組んで参りますのでよろしくお願い致します。

委員長 久徳 博子

地域ケアサービス委員会の活動

地域ケアサービス委員会は、鹿児島県民の皆様へ健康管理を意識する機会を設け健康づくりの推進を図る活動を行っております。

令和7年8月31日（日）鹿児島山形屋7階社交室にて、「第43回まちの保健室」を開催し93名が来場されました。また、ななテラスギャラリーでは看護パネル展を同時開催し、看護の心を感じる写真を数多く展示しました。そのほか、10月12日（日）に鹿児島市医師会主催「第42回市民健康祭り」・来年3月は世界腎臓デーin鹿児島慢性腎臓病（CKD）予防講演会へ参加予定です。今後も、地域へ密着した看護活動に取り組んで参ります。



委員長 菅原 さとみ

出版規約委員会の活動

出版規約委員会は、鹿児島地区の事業に参加・取材活動を行い、取材した事業内容を看護かごしま及び、ホームページへ「鹿児島地区活動報告」として掲載することで広報活動と地区活動の拡大を行っています。鹿児島で働く看護職の皆様や、地域の方々に様々な研修やイベントに参加して頂けるよう今後も取り組んで参ります。

委員長 的場 菜生子

【ホームページの閲覧方法】

- ①鹿児島県看護協会のホームページを検索
- ②ホームページ内のお知らせの地区活動をクリック
- ③見たい活動内容をクリックして下さい



入会希望の方は
二次元コードから！



大隅地区

大隅地区教育委員会活動

大隅地区教育委員会では地域のニーズにあった研修会を企画、運営し、看護実践能力の向上に努めることができるように活動をおこなっています。

今年度は全6回の研修会を企画しています。第1回は「宗教的ケア：ベッドサイドケア」として、善福寺住職長倉伯博先生をお招きし、ベッドサイドでの関わりについて講話をいただきました。講演を聞き患者様の思いに触れ、看護師の役割を考える機会となりました。第2回では「新人看護職員研修」があり、本年度、大隅地区で入職した76名の新人看護職員が、現在の悩みを共有し、2年目の先輩方がどのように悩みを克服したかといった発表を聞き、これからの希望や勇気となったのではないのでしょうか。また、久しぶりの級友との再会に喜び様子もみられ、お互いの成長を確認できる研修となりました。第3回「ACPIについて」では、昭南病院、看護部長 八木美智代先生に講話をしていただきました。講話の中で、ACPの歴史・変遷、日本のACPの現状を聞き、時代背景を踏まえて学ぶことができました。ACPIは人生会議としてその人が、どのように人生を過ごしてきて、どのように最期を迎えたいのかを考える機会となりました。研修後も臨床で活用したいなどの、感想もいただきました。第4回では管理者研修として「大人の発達障害について」の講話を頂き、研修前から多くの反響をいただいております。今後10月では、人工呼吸器装着中の患者の看護として、大隅鹿屋病院 特定看護師 梅北将大先生をお招きし、研修をしていただく予定です。また来年1月には今年の新人職員研修として、フォローアップ・ナラティブ研修を計画しております。

今後も新入職の看護師からベテランの看護師まで参加してよかったと思えるような研修を企画していきたいと思います。

大隅地区教育委員長 樋脇 和貴



地域ケアサービス委員会活動報告

大隅地区地域ケアサービス委員会では、大隅地区の各イベントで救護係や健康相談などを通して地域とつながり、地域イベントの活性化のお役に立てればと思い、活動を行っています。「エアメモリアルかのや」では2か所に救護班を置き、医師と連携を行い、体調不良者のケアや付き添い、搬送を行いました。また、健康相談コーナーを設置し、健康に関する質問等にパンフレットで説明を行い、実際にバイタルや体組成を測り、来場者の健康の確認を行いました。また、「かのや夏祭り」でも救護班として参加させていただき、体調不良者の対応を行い安心して夏祭りを楽しめるようサポートしました。

次年度は看護の日のイベントも計画し、地域の方々との交流を深めながら、大隅地区の健康増進、地域の活性化に協力していきたいと思います。

委員長 後藤 隆彦



医療安全ネットワーク委員会活動報告

大隅地区医療安全ネットワーク会議は、大隅地区における医療施設の医療安全の質向上を目的に年4回、15施設が参加し会議を実施しています。各施設の医療安全に関する情報交換・共有を行い、自施設の医療安全の強化、医療機関の医療安全対策の標準化を図ることを目標に活動しています。

会議内容は、顔が見える対面を通して、活発な意見が飛び交い有意義な時間になっています。医療事故防止のため、事故報告やヒヤリハットの事例共有、再発防止策の提案、安全な医療環境の整備、職員教育のための活動報告です。

今後も大隅地区の医療施設の医療安全の質向上のため、医療安全ネットワーク会議参加の呼びかけをしていきたいと思っています。

委員長 内村 友香梨

看護管理者情報交換会「大隅の看護を語る会」活動報告

今年9年目を迎えました「大隅の看護を語る会」は、大隅地区の病院・施設の看護管理者や大隅地域振興局保健福祉環境部、看護学校、自治体等からの参加もあり、2ヶ月に1回開催しております。

複雑化する医療現場において各施設における悩みや地域の課題を情報交換できる場合は、大変貴重で有意義な時間を共有できています。これからも大隅地区の健康を守る担い手として助け合い、看護協会がつながった縁を広げてまいりたいと思います。

大隅地区長 片田 淑子



四季の彩を楽しむ ～陰陽五行にみる暮らしの智～

Vol.3

そろそろ、黄色に色づくイチョウや赤く染まるモミジなど、彩を愛でる季節ですね。
陰陽五行論では、季節を5つの要素に分類し、それぞれが相互に影響し合い、変化しながら構成されていると考えられています。

春は木性：生命の芽吹きや成長を表します。

夏は火性：太陽や暑さを連想させ、火が燃える様子から活発さを表します。

秋は金性：収穫や太陽の沈む様子から衰退を表します。

冬は水性：暗く、寒い静寂さを表します。

また、陰陽五行論において、前回の12か月の暦の色分けや、東西南北中央の“方向”の概念は、陰陽五行論において、重要な要素となります。

「方向の概念」と「季節（彩）」と「仁義礼智信の五徳」とを、あわせてみていきますと、

東方は春（青・緑）で、仕事や友人の領域となり、「仁徳：人にやさしく接する」ことで、自然と信頼が生まれ、仕事の運気が上がります。

西方は秋（白）で、家庭やプライベートの領域となり、「義徳：約束を守る」ことで、家族との絆が深まり、家庭の運気が整います。

南方は夏（赤）で、部下や子どもの領域となり、「礼徳：自ら挨拶をする」ことで、前向きな未来の運気を引き寄せます。

北方は冬（黒）で、上司や親の領域となり、「智徳：学ぶ姿勢を持つ」ことで、目上の方に愛される運気を高めます。

中央（黄色）の「信徳：信頼」を得るには、東西南北の方向概念である「仁義礼智」を意識し、日々の暮らしで実践することが大切だといわれます。

日々の暮らしにおいて、四季の彩や方向のつながりを、感じていただければ幸いです。

北方：上司・親の領域

冬：黒色

智徳

西方：プライベート
の領域

秋：白色

義徳

中央：信頼
黄色 信徳

東方：仕事・
友人の領域

春：青色・緑色 仁徳

南方：部下・子供の領域

夏：赤色

礼徳

《月のポイント》

ていかのいのしし
11月(丁亥)

繊細な感性が鋭くなる月。

人の感情に寄り添い、相手の喜びのために尽くすことで自身の運気も上がってきます。

ぼどのね
12月(戊子)

自立や自分磨きに向く月。

感情的にならないように注意が必要です。

自分を律し、自分を磨く意識を持つことが大切です。

きどのうし
1月(己丑)

他者の力を借りやすい月。

焦らず、急がず、堅実に一步一步積み重ねていくことで、大きな飛躍につながっていきます。

文責：康仁寺子屋 黒木晶子



編集後記

今年度より開始した「2・3年目のリレーメッセージ」の企画がとてもよい反響をいただいております。

病院・施設アピールも兼ねて皆様のご応募お待ちしております。

広報委員会一同



前回の表紙は、「整形外科米盛病院」の皆さんでした。

看護専門職として
社会に貢献しよう



会員の増加と福祉の
向上のため活動しよう



公益社団法人
鹿児島県看護協会
Kagoshima Nursing Association

鹿児島市鴨池新町 21-5

TEL.099-256-8081 FAX.099-256-8079

URL <https://k-kango.jp>

E-mail kakankyo@orange.ocn.ne.jp